

スクールリーダーのサーバント・リーダーシップ形成要因 ～校長へのインタビューの分析から～

教育実践高度化専攻 学校マネジメントコース

伊藤 辰寛

多種多様な問題に対応しなければならない学校運営において、中教審答申をはじめとして、リーダーシップ(以下、LS)の発揮が強く求められている。しかし、近年のLS研究で注目されているサーバント・リーダーシップ(以下、SLS)の習得をめざす学校教育を対象とした実践的な研究は、管見の限り見当たらない。本研究は学校教育におけるミドルリーダーのSLS習得を念頭に置き、校長へのインタビュー調査からスクールリーダーのSLS形成要因を明らかにすることを目的に、調査研究を行った。

成果として、以下の5つのSLS形成要因を導出した。

- 1 「今の自分にしかできないことは何か、今の自分だからこそやるべきことは何か」を追い求める
- 2 自他の内面を見つめ、人間性の相互理解をめざす
- 3 成長に関与できる機会と方法を探り続ける
- 4 組織という意識をもち、活動や業務の全容を掴む
- 5 誰もが師という感覚をもつ